

わがを 受け継ぐ

金型製作に傾けた情熱
熟練の技と職人の誇りを
次代の担い手に継承

アルプスアルパイン株式会社（大崎市）



ものづくり研修所
鈴木浩二さん
Koji Suzuki

どんな要求にも対応
大先輩の背中から
學んだ仕事への姿勢

そんな大先輩の背中を見ながら成長を遂げてきたのが、精密加工技術部の金型製造1グループに所属する遠藤正樹さんだ。「設計の仕様上、これは難しいだろうと思うような要求にも対応し、やり遂げてしまう。鈴木さんの仕事に向き合う姿勢はとても尊敬しています」と話す遠藤さん。金型製造1グループでは、様々な加工技術を用いて金型を作っている。中でも2人が専門とするのが形彫放電加工。複雑な3次元の立体加工ができる一方、数値制御のプログラミングをはじめ高度な技術が求められる作業である。鈴木さんは



精密加工技術部 金型製造1グループ
遠藤正樹さん
Masaki Endo

「私が入社した約40年前と比べて、今は求められる精度も格段に高くなっていく」と解説し、遠藤さんの働きぶりを評価する。「真面目でこつこつ慎重に仕事をこなしてくれます。明るく、後輩の面倒見もいい、頼もしい好青年です」と人柄にも太鼓判を押す。

暮らしを支える
精密機器を生産
高精度加工を実現し
現代の名工を受賞

2019年、アルプス電気株式会社とアルパイン株式会社が経営統合して誕生したアルプスアルパイン株式会社。「どんなに小さな部品でも、持っている技術と経験を惜しみなく注ぐ」という理念の下、多種類の高品質な精密機器を生産。各工場で製造された部品は、一般家電やスマートフォン、車載機器などに使用され、人々の豊かな暮らしを大いに支えている。

国内外に多くの生産・販売拠点を構えるアルプスアルパインでは現在、宮城に3つの工場と3つの開発センターを置く。その中の一つ、古川第2工場に勤める鈴木浩二さんは、前身の東北アルプス株式会社時代から所属する動続40年以



専門領域を深く研究
豊富な知識を蓄え
若手に頼られる職人へ

遠藤さんには、鈴木さんとの忘れられないエピソードがある。「技能検定試験を受検する際、実技練習がなかなかうまくいかず悩んだときがありました。そのときに夜遅くまで付き合っていたとき、アドバイスをくれたのは今でも感謝しています」。2019年からはものづくり研修所に配属され、後進の育成に、より一層力を注ぐ鈴木さん。遠藤さんが今後、技術者として更に飛躍するためには「立場上、メーカーと専門的な相談をする機会も増えてくるはず。新しい設備を導入するときや、

上の大ベテランだ。入社以降、金型製作一筋で担当し、これまでに数々の高精度加工を実現。放電加工のスペシャリストとして、その腕前はもろろんのこと、豊富な知識と経験を生かし、従来では不可能であった1ミクロン単位での測定が可能など、業界の発展にも貢献。今年度はそれらの功績が評価され、卓越した技能者に送られる「現代の名工」を受賞した。



高精度加工を実現するためには、複雑な装置を手際よく扱うことも重要。技術はもとより豊富な知識と経験も試される仕事だ

機械のトラブルが発生したときに、深入りした話し合いができるよう、もっと研究を重ね、知識量を増やしていくことも課題の一つです」と助言する。現在、遠藤さんは36歳。社会人としてまさに脂が乗っている時期といえよう。「仕事を楽しむことを忘れずに、若手の指導役としても力を発揮してほしい」とエールを送る鈴木さん。その言葉に遠藤さんは背筋を伸ばしながら「周囲の相談に何でも答えられる、鈴木さんのような職人になりたいです」と決意を誓った。

アルプスアルパイン株式会社

所在地/本社：東京都大田区雪谷大塚町1-7 古川第2工場：大崎市古川塚目字北原136-1
代表取締役/栗山年弘 資本金/387億3,000万円 設立/1948年 従業員数(連結)/38,471人(2021年3月現在)
事業内容/電子部品、車載情報機器の開発・製造・販売 TEL 03-3726-1211 <https://www.alpsalpine.com/>



鋭い眼差しで機械を見つめる鈴木さん。40年以上の間、自らと向き合い金型製作の技術を極めてきた